

政策委員会の活動状況

令和6年8月30日
地震調査研究推進本部
政策委員会

令和5年8月31日の第46回本部会議以降、これまでの政策委員会（委員長：福和伸夫・国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学名誉教授）及び政策委員会の下に設置している部会等の活動状況及び議事概要は以下のとおり。

1. 政策委員会の開催について

○第66回政策委員会 令和6年3月18日

（議事概要）

- ・調査観測計画部会の活動状況について、日野部会長から報告があった。
- ・広報検討部会の活動状況について、中埜部会長から報告があった。
- ・予算調整部会の活動状況について、岩田部会長から説明があり、「総合基本施策等の推進に係る今後の課題について」を政策委員会として決定した。また、令和6年度の地震調査研究関係政府予算案等について、事務局から報告があった。
- ・地震調査委員会の活動状況について、事務局から報告があった。

○第67回政策委員会 令和6年8月19日

（議事概要）

- ・調査観測計画部会の活動状況について、日野部会長から報告があった。
- ・広報に関する取組状況について、事務局から報告があった。
- ・地震調査委員会の活動状況について、平田委員長から報告があった。
- ・令和7年度の地震調査研究関係予算概算要求について、政策委員会として了承し、本部会議に諮ることとした。

2. 調査観測計画部会の開催について

○第89回調査観測計画部会 令和6年2月19日

（議事概要）

- ・内陸で発生する地震の調査観測に関する検討ワーキンググループでの検討状況について、事務局から説明を行った後、加藤主査から報告があり、議論を行った。
- ・「今後の地震の長期評価等の進め方について（案）」について、事務局から説明を行った後、議論の上、調査観測計画部会として決定した。

○第90回調査観測計画部会 令和6年6月4日（第5回内陸で発生する地震の調査観測に関する検討ワーキンググループとの合同開催）

（議事概要）

- ・内陸で発生する地震の調査観測に関する検討ワーキンググループでの検討状況について、加藤主査から報告があった。また、「内陸で発生する地震の新たな調査観測について」の取りまとめ案について事務局から説明を行った後、議論

を行った。この結果、「内陸で発生する地震の新たな調査観測について」を調査観測計画部会として取りまとめた。

3. 広報検討部会の開催について

○第6回広報検討部会 令和6年3月1日

(議事概要)

- ・地震本部の今後の広報活動について、事務局から話題提供を行った後、議論を行った。

4. 予算調整部会の開催について

○第10回予算調整部会 令和6年2月19日

(議事概要)

- ・総合基本施策等の推進に係る今後の中長期的な課題について、調査観測計画部会の委員も交えて議論を行い、この結果を予算調整部会として、「総合基本施策等の推進に係る今後の課題について」の案を取りまとめた。

○第11回予算調整部会 令和6年6月18日

(議事概要)

- ・関係機関の地震調査研究に関する取組及び各施策について、今年度の評価方法及び評価の進め方等について議論を行った。
- ・関係機関の地震調査研究の現状及び令和7年度以降における基本的考え方、個々の調査研究項目について、ヒアリング及び評価を行った。

○第12回予算調整部会 令和6年7月22日 ※書面開催

(議事概要)

- ・「令和7年度の地震調査研究関係予算要求に反映すべき事項」を踏まえた関係機関の概算要求内容について確認を行い、令和7年度の地震調査研究関係予算概算要求について、予算調整部会における予算事務の一連の調整結果を取りまとめた。